4.8 メッセージ表示機能

PLCCPU の状態に対応してコメントやエラーメッセージを表示することができます。

メッセージ表示機能には以下のようなものがあります。

- ・コメント表示機能………デバイスの状態に対応したコメントを表示
- ・アラーム履歴表示機能………条件成立時に発生時刻やコメントを表示
- アラームリスト表示機能・・・・・エラーメッセージやコメントをリスト表示

Oコメント表示機能とは

コメントとは、GTDesigner3 でユーザが登録した文字列のことです。 コメントは、基本コメントまたはコメントグループとして登録しておくことで、下記のようにオブ ジェクトで表示できます。

例1)コメント表示で基本コメントに登録したコメントを表示する 基本コメントに登録したコメントを表示します。 モニタするデバイスの値に対応したコメントNo.のコメントを表示します。



例 2) コメント表示で、コメントグループに登録したコメントを表示する コメントグループに登録したコメントを表示します。

モニタするデバイスの値に対応したコメント No.のコメントを表示します。 言語切り換えデバイスで、表示するコメントの列を切り換えることができます。



・コメント表示(ビット) ビットデバイスの ON/OFF に対応づけたコメントを表示する機能です。



・コメント表示(ワード)

ワードデバイスの値に対応づけたコメントを表示する機能です。



・コメント表示(シンプル)

デバイスを設定することなく、コメントを表示する機能です

コメント番号1



ポイント:コメント表示で表示するコメントについて コメント表示で表示するコメントは、あらかじめ登録しておく必要があります。

〇基本コメント, コメントグループの仕様

基本コメント、コメントグループの仕様を下記に示します。

75 D	t t	様			
項日	基本コメント	コメントグループ			
設定可能数	1 グループのみ	最大 255 グループ			
登録可能コメント数	最大 32767 個	各コメントグループで最大 32767 個			
コメント列数	1	各コメントグループで最大 10 列			
タイトル	変更不可([基本コメント]で固定)	変更可能 (全角半角に関わらず最大 32 文字)			
漢字圏指定	なし(日本のみ)	日本.中国 (簡体)- 明朝.中国語 (繁体)- ゴシック			
コメント編集ダイアログボックス	基本コメント.コメントグループ合わせて.同時に10 (使用するパソコンの性能によって異なります。)	。 個まで表示可能			
対応オプジェクト	タッチスイッチ.コメント表示.データリスト表示. アラーム履歴表示.ユーザアラーム表示.レポート 機能	タッチスイッチ. ランブ (ピット / ワード). コメン ト表示. 拡張ユーザアラーム表示. アラーム履歴表 示. 拡張アラームポップアップ表示. レポート機能			
フォント	16 ドット (標準 / 高品位明朝)	12 ドット(標準 / 高品位明朝 / 高品位ゴシック) 16 ドット(標準 / 高品位明朝 / 高品位ゴシック)			
コメント文字数	各コメントで、全角半角に関わらず最大 512 文字				
インポート / エクスポートできる ファイルの種類	テキストファイル、CSV ファイル、Unicode テキス トファイル	CSV ファイル、Uicode テキストファイル			

		■ 基	大に 本	ントー覧						
	(ועאב	ŀNo.	אַראָב	文字色	反転	ブリンク	高品位	文字飾り	影色
最大32767個				1 ラインA稼動中		しない	中速		標準	
まで啓録可能く				2 ラインB稼動中		しない	なし		標準	
OL C TT BY - 2 HP				3 ラインA異常停止中		しない	なし		標準	
				4 ラインB異常停止中		しない	なし		標準	

	-
+++++++++++++++++++++++++++++++++++++++	-
	-

最大255グループ まで登録可能 く	{		No. 2	目 ko. 2 コメントグループ2 コメント一覧 No. 2 コメントグループ2 コメント一覧 1 コメントグループ1 コメント一覧											
	1		歹(Na.							高品(拉字				2 -
		ועאב	ŀNa.	1	2	文字色	反転	ブリンク	12ドット ゴシック	12ドット 明朝	16ドット ゴシック	16ドット 明朝	文字飾り	彩色	
最十32767個	/		1	Aライン供給コンペア停止	A-Line supply conveyerstopped.		しない	なし					標準		FR
まで登録可能	١		2	非常停止リミット作動	Emergency stop limit switch operate.		しない	なし					標準		
0. (112, 510			3	加工品リミット作動せず	Product limit switch does not operate.		しない	ねし					標準		
	l		4	加工機-1の油圧低下	Hydraulic pressure of finishing machine 1 is low.		しない	なし					標準		F F
				·											

最大10列まで登録可能 コメントグループ

【補足】コメント表示

(1)オブジェクトに図形を設定した場合の調整方法 [タッチエリア・枠領域を編集する]を有効にして、オブジェクトと図形の表示位置を調整します。



(2) 表示範囲を越えるコメントを表示する

(a) 折り返して表示させる。

横の表示範囲より長いコメントが表示された場合、折り返して表示されます。



縦の表示範囲より長いコメントが表示された場合、表示範囲内で表示できるコメントのみ表示され ます。



(b)折り返して表示させない。

[文字サイズ自動調整]の項目にチェックを入れると、文字サイズが自動で変更されます。

【ビットデバイスの ON/OFF に対応づけたコメントの設定】

①ツールバー(オブジェクト)の「コメント表示(ビット)」ボタンを クリックして、オブジェクトを画面上に配置します。

		- · / ľ		91181.	- 1913
Ģ.	- 🛛	• • 🕯	<u>a</u> 🕯	•	
₽	۳'n	כאב	ト(<u>B</u>)		
ģ	ワー	נאבי	<u>י⊦∖</u>	0	
Ð	シンプ	ຳມລະ	ハント	(<u>S</u>)	
 		• 、•			
 			. [
 		· /·			

②コメント表示オブジェクトをダブルクリックすると、コメント表示(ビット)ダイアログボックスを表示させます。

③「デバイス」ボタンをクリックして、"XO"を設定します。 設定後は、OK を押してください。



コメント表示(ビット)		
基本設定 / デバイス/スタイル / 表示コメント	詳細設定 拡張機能 (表示条件 (スクリプト)	
デバイス(D):	ワード()	
OFF	(BPE(S) fai	• [EH#=_
ON		
名称		ОК <i></i>

<ピット> CH1 MELSEC-QnU/DC, Q17nD/M/NC/DR, CRnD-700	×
デバイス X 0000 ゆ D F 4 5 A B C 1 2 Back CL	明 留町 第 第 第 第 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
デバイスコメント参照 デバイスが変更されているこ とを確認してください CPU号機 0 全	
● 自局 ◎ 他局 NW No; 0 ↓ PC局番: 0 ↓	
ОК	キャンセル

コメント表示(ビット)	━━━━━ ④「表示コメント」タブをクリックしま
基本設定 デバイス/スタイル・) 表示コストト 拡張機能) 表示点体) スクリプト	す。
コパントタイプ:	J(0)
ON/OFF共通 OFF ● <t< td=""><td>用されます の</td></t<>	用されます の
ON コント 表示方法: コントNo(N) 文字列(T) コントNo: 1 1 コントNo: 1 1 コント 1 1 マケサイズを掲載いまると「16*ット高品位時期」で表示 16*ット高品位時期」で表示 コント間性変更(M) 文字サイズを掲載いまると「16*ット高品位時期」で表示 フレント間性変更(M) 文字サイズを見い フリンク(K) なし コビー範囲 全設定	atazy
OFF→ON ⊐Ľ~(C)	
名称 OK	+++>+
コメント表示(ビット) びょうしょう よ本:設定 デパイス/スタイル*) 表示コメント 詳細設定 が法課機能 / 表示条件 / スクリプト アントタイプ: ③ 基本コッピント(A) ・コッピント(A) ・コッピントグルー のFF=0Nt V/OFF共通	 ⑤0FF=0Nのレ点を外し、「0FF」ボタンを クリックします。 ⑥「文字列」を選択します。
OFF 下限 部品位の書(特(H): 10F*yF高品位明朝 ● *商品位の書(特は、表示方法が「文字列」で高品位使用時のみ適助 文字サイズ(2): 1 * 1 ● (棟 × 縦 備): ●	Reduter ⑦OFF 時に表示するコメントをテキスト ボックスに入力します。("下限"と入力
ON コンパト 表示方法 コンパトNo(N) ④ 文字列(T) 下限 1 1 1 マント マント アント アント マント マント アント アント マント アント アント アント マント マント アント アント マント マント アント アント マント アント アント アント アント アント アント アント アント アント アント アント アント アント	します。) ⑧「文字色」を緑に設定します。
	Here Here
 ②「ON」ボタンをクリックします。 ①「文字列」を選択します。 ①「文字列」を選択します。) ①「文字色」を赤に設定します。 ①ブリンク(点滅表示)を行う場合は、ブリンクの種類を選択します。 ① "OK"ボタンをクリックします。 	Avvery RFWyhl X
	-017. UK #95/21/

⁽¹⁾コメントがすべて表示されるようにオブジェクト枠のサイズ を調整します。

- a) カーソルをハンドルに移動するとサイズ変更用のカーソル に変わりますので、マウスの左ボタンを押し、そのまま表 示する範囲の位置までマウスを動かします。
- b) 表示範囲が決まったらマウスの左ボタンを離します。ビッ トデバイスによるコメント表示の設定終了となります。



¹⁰外部スイッチ X0 を ON/OFF することにより、コメントが切り換わることを確認してください。

(例) ワードデバイス (D17) の数値 "1" ~ "4" によって "故障 1" ~ "故障 4" と表示させます。

その場合、あらかじめ表示するコメントを登録しておく必要があり ます。 サ通の設定() 3000 オブジェクト(の) ッール① 通信() つ 日 GOT機種設定() 、 GOT環境設定() ・

①[共通の設定] - [コメント] - [開く]メニューを選択します。 基本コメントを選択し、開くを押してください。 メニューバー

コメントグループを開く		
第5担 ついた ヴルニゴ(か)		
新規コメントクループログ		キャンゼル

共主	●の設定(M) <mark>図形(E)</mark> ス	オブジ	·ェクト	(<u>O</u>)	ツール①	通信(C)	ウインド
占기	GOT機種設定(Y)						
1 74	GOT環境設定(E)	×					
e	接続機器の設定(N)						
ш	周辺機器の設定(S)	×					
42	I/F接続→覧(Ĭ)						
9	@אלאב	•	B	開((<u>0</u>)		
•	アラーム(<u>A</u>)	×	ø	נאב	/トクループ制	現作成(G)	
200	ロギング(ビ)		A	<u>-</u> 1%	/トグループブ	ロパティ(<u>0</u>).	
	ννεφ	•	戰	新規	行(N)		
	スクリプト(S)	×	3-	行挿	入(<u>R</u>)		
	デバイスデータ転送(<u>D</u>)		0 ⁴ 0	列挿	入世		
۲	状態監視(<u>O</u>)		9fm	インァ	ポートΦ		
∞	タイムアクション(①		R	エクフ	、ポート(<u>E</u>)		
5	ハードコピー(円)		9	検索	:(<u>S</u>)		
물급	MESインタフェース(<u>M</u>)			ジャン	ノプ (」)		
T	部品(P)	F	Ģ.	属性	変更(<u>A</u>)		
()	音声(U)	×	興	属性	表示・非表	示(<u>D</u>)	

ワークスペース



	基本コメント						
目 基本 コメントー覧							
אַלאָב No. אינאָב		文字色	反転	ブリンク	高品位	文字飾り	影色
1			しない	なし		標準	

② [コメントー覧] ダイアログボックスが表示されます。

ので、登録したいコメントNoの「コメント」欄をクリックします。

③表示させるコメントを入力します。ここでは、"故障1"と入力します。

④「文字色」を"赤"に設定します。

אלאב איז	文字色	反転	ブリンク	高品位	文字飾り	影色
1 故障1		しない	なし		標準	

⑤ツールバーのコメント:新規行をクリックして、コメント2を作成します。

그치	小								r X
檗	3 -	•	%	R	Ş,	Ģ	4	¢	6

⑥ ③~④を繰り返し、コメント4まで作成します。

コメント2:"故障2""文字色:青"

コメント3:"故障3""文字色:水色"

コメント4:"故障4""文字色:紫"

コメント	-No.	אלאב	文字色	反転	ブリンク	高品位	文字飾り	影色
	1	故障1		しない	なし		標準	
	2	故障2		しない	なし		標準	
	3	故障3		しない	なし		標準	
	4	故障4		しない	なし		標準	

[実践的FAQ093 コメントの設定方法の詳細]

<u>コメント設定方法の詳細を教えてほしい(効率よく入力するには)?</u>

●複数コメントを全選択する方法

複数のコメントが存在する場合、以下の操作でコメントを全選択できます。

コメントNo.	א גע	文字色	反転	ブリンク	高品位	文字飾り	影色
1	The second secon		しない	なし		標準	
2	故障2		しない	なし		標準	
3	故障3		しない	なし		標準	
4	故障4		しない	なし		標準	

①左上のセル(「コメント No.」の部分)をマウスでクリック

コメントNo.		文字色	反転	ブリンク	高品位	文字飾り	影色
	故障1		しない	なし		標準	
	故障2		しない	なし		標準	
) 故障3		しない	なし		標準	
	故障4		しない	なし		標準	

ועצב	-No.	אב	ント		文字色	反転	ブリンク	高品位	文字飾り	影色
	1	故	章1			しない	なし		標準	
	2	故	ę	新規作成(N)		しない	なし		標準	
	3	故	Х	切り取り(<u>T</u>)		しない	なし		標準	
	4	故	Þ	⊐ピ–©)		しない	なし		標準	
			Te	貼り付け(<u>P</u>)						
			₽-	行挿入①						
			0 ⁴ 0	列挿入(<u>S</u>)						
				削除(<u>D</u>)						
				文字列クリア(L)						
				ExcelA_2L'+(E)						
				Excelから貼り付け(F)						
				すべて選択(<u>A</u>)						
			Ģ	プロパティ(<u>R</u>)						

②右クリックで表示されるメニューの【全選択】をクリック

● 異なるプロジェクト間でのコメントの流用

右クリックすることで、異なるプロジェクトのコメントに、表示文字を貼り付けることができます。

● 一括で設定する方法

文字色、反転、ブリンク、高品位、文字飾り、影色の一括設定列を選択した状態で設定を行う ことにより、一括で同じ設定にできます。

①列を選択する

ユメントNo. コメント 文字色		反転	ブリンク	高品位	文字飾り	影色	
1	故障1		しない	なし		標準	
2	故障2		しない	なし		標準	
3	故障3		しない	なし		標準	
4	故障4		しない	なし		標準	

② 列を選択した状態で設定を変更する

ועצב	No.	אלאב	文字色	反転	ブリンク	高品位	文字飾り	影色
	1	故障1		しない 🔽	なし		標準	
	2	故障2		する	なし		標準	
	3	故障3		0720	なし		標準	
	4	故障4		しない	なし		標準	

③他の部分が同じ設定内容になる

コメント	No.	אַלאָבן	文字色	反転	ブリンク	高品位	文字飾り	影色
	1	故障1		する 💌	なし		標準	
	2	故障2		する	なし		標準	
	3	故障3		する	なし		標準	
	4	故障4		する	なし		標準	

ポイント

プロジェクトツリーからの操作

プロジェクトツリーで[基本コメント]をダブルクリックしても, [コメ ントー覧]ダイアログボックスが表示されます。



OK キャンセル

オブジェクト(Q) <mark>ソール(T) 通信(C) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)</mark> 【ワードデバイス値に対応したコメント表示を行う設定】

①ツールバー (オブ

リックします。

デバイス・

D

¢,	- 🔉 - 象 🗛 - 🔳
₽	ビットコメント(<u>B</u>)
Ę ب	ワードコメントW
Ð	シンプルコメント(S)

ジェクト)をク

6	A1970/	1	
₽	ランプ(L)	+	
123	数值表示/入力(N)	+	
ASC	アスキー表示/入力(<u>A</u>)	+	
	データリスト表示(<u>D</u>)		
ര	日付/時刻表示(Y)	•	
Ģ	コメント表示(<u>C</u>)	۰,	B _ ビットコメント(B)
			M
	/ / ZABOINTO	۲	
£%	グラフ(<u>G</u>)	- F -	שיועגבעוונעע 🗢
Ŧ	部品表示(<u>P</u>)	►	
	部品移動(<u>M</u>)	•	
Ģ	ドキュメント表示(E)		
ð	画面呼び出し()		
	ウィンドウ位置(<u>W</u>)	×	
	キーウィンドウのオブジェクト(<u>K</u>)	+	
	印字①	÷	
	お気に入り(E)	Þ	

₽

②オブジェクトの表示位置を画面上で決定した後、コメントの表示 範囲を設定します。





③コメント表示をダブルクリックします。 すると、コメント表示(ワード)ダイアロ グボックスが表示されます。

<u> スイッナ いつ</u>/

④デバイス ボタンをクリックし、"D17" に 設定します。

<符号付きBIN16> CH1 MELSEC-Q(マルチ<mark>)</mark> Qモーション 説明 ✓ 17 с. в \$ 【種別】 WORD 【範囲】 デバイス: 0-32767 789 D 4 5 6 A B C 1 2 3 0 Back CL デバイスコメント参照... BM先頭: 00 🗘 ネットワーク設定ー CPU号機: 0 🛟 ●自局 ○他局 NW No: 0 💠 PC局番: 0 💠





コメント表示(ワード)	×
基本設定 / デバイス/スタイル* (表示コメント*) / 拡張機能 (表示条件) / 賞賞 / スクリフト)	
コンCr表示権難 Cビット(8) ・ ワード(W) デバイス(0) D17 ・ データ形式(A) 符号付きBIN16 ・	
通知 Lab S (v) (R) (v) <th(r) (v)<="" th=""> (R) (v) <th(< td=""><td></td></th(<></th(r)>	
条件流用	
名称: OK キャンセル	

⑤表示用の図形枠を「66 表示枠: 1Frame_1」に 設定します。

コメント表示(ワ~ド)
シントタイプ: ● 基本コント(A) ● コントグループ(B) 条件数:1 ※件状題 文牛サイズ(2): 1 × 1 (e) (e)
ブレビューNo: 0 0 🖉 🔍 🔍
名称 OK キャンセル

⑥【表示コメント】タブをクリックして、コメントの表示方法を設定します。

コメント表示(ワード)	
コメントタイナ: ③基本コメント(A) 〇コメントグルー 条件数: 1	-ゴ(<u>G</u>)
● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	р] -/л
 □コメト 新性変更(M) 文字色(M) ブリンク(M)・なし、 図 反転表示 	
条件流用	
ゴレビューNo: 0 1 (編集)	

⑧コメントの表示方法を選択します。
 ワードデバイスでコメント表示を行う場合は、「間接デバイス」を選択します。

⑨"OK"ボタンをクリックします。



【ラダープログラム】



GOT にコメントが表示されない場合?

GOTとの通信					×
□ 🖳 ➡ 🗖 GOT書込	🖳 ← 🔲 GOT読出 🛛 🖳	🚺 🖬 сот照合			
書込データ(B): ④プ	ロジェクトデータ、OS 🔘 Bo	otOS 🔿	特殊データ		
書込モード(<u>M</u>):	書込データを選択する	~	書込チェック GOTに書き込みができます。		
GOTタイプ(T):	GT15**-S(800x600)	~			
書込先ドライブ(型):	C:内蔵フラッシュメモリ	~			
	[n : w1		書込データサイズ プロジェクトデータ へつ	3 Kbyte	
● ▼ 名称未設定 ● ▼ ベース画面	irrojectij j ž			3 Kbyte 3 Kbyte 起して します。	
	/登錄名一覧		<u>`</u> ド→GOT	の提合け	心ず" コ
● □ 通信ドライバ ● □ 通信ドライバ ● □ 拡張機能		رير بريد [の切口は	、2019 · / +: + 1 \
● □ オノンヨン1機能	ž		トーニテエック	12Mil	N/Seli
	内全削除後書き込み(Q)		ĺ	GOT書认(G)	
		j	通信設定(N) GOT情報取	得(E) 閉じる(C)	

画面上にコメントを表示させたいときは? (プレビュー)

コメント表示	〒(ワード)	
デバイス	基本設定 ス/スタイル*) <mark>表示コメン</mark> 1	正細設定 / 拡張機能 / 表示条件 / 注算/スクリフト
		コメントタイプ: ③基本コメント(例) 〇コメントグループ(例)
条件数:5		ф /4 + ' Э
範囲文		★H+共通 文字サイズ(Z): 1 ▼ × 1 ▼ (横×縦)
	故障1	
2		
	古21章 1	コメント 表示方法: ○表示なL(D) ●コメントNo(O) ○関接デバイス
	+402 - 1	
	82.P¥	□×ントNo: 4 \$ 故障4 ¥ 編集
3		
	故障1 🗐	
4	故障 1	プレビューNo
	×	
	桑件流用	
-		
ゴル	🖆 — No: 🚺 【	▶ 故障1
名称:		

[実践的FAQ094 コメント直接入力]

<u>コメントを直接入力はできのるか?</u>



条件設定の を押し、条件を追加します。

条件設定



範囲の入り	b							X
\$V == 1								
A ==	~	B なし	~	С				
定数データ	形式:	○16進(<u>E</u>)	⊙10進(<u>D</u>)	C)8道(<u>C</u>)		
	種類		値					
A	\$∨		モニタ	デバイス値をデ	一夕演算	[した結果(の値	
В	定数		1					
					0	к (キャンセル	



範囲の入力	J							×
\$V == 2								
A 📰	*	B なし	~	C				
定数データ	定闭	○16j賃(E))	⊙ 10逍(<u>D</u>)	(○ 8逍(<u>C</u>)		
	種類		値					
A	\$∨		モニタ	デバイス値をデ	一夕演	算した結果	の値	
В	定数		2					
						OK	キャンセ	11



範囲の入力	J					×
\$V == 3						
A ===	*	B なし	~	С		
定数データ	形式:	◯16逍([)	⊙10逍(<u>D</u>)	<u>○8進(C</u>)	
	種類		値			
A	\$∨		モニタ	デバイス値をデ	「一夕演算した結果	の値
В	定数		3			
					ОК	キャンセル

	\$V == 4
4	

範囲の入力	J					
\$V == 4						
A ==	~	B tab	~	С		
定数データ	形式:	○16逍(<u>E</u>)	⊙ 10逍(D)	<u>○8進(C</u>)	
	種類		値			
A	\$V		モニタ	デバイス値をデ	ータ演算した結果の値	直
В	定数		4			
					ОК 3	キャンセル



【表示コメント】タブをクリックして、コ メントの表示方法を設定します。

表示方法をコメント No にして、コメント No を選択する

コメント表示(ワード)	
基本設定 「デバイス/スタイル*」/表示コメント	手編設定 ・ / 拡張機能 / 表示条件 / 演算/スクリプト
条件数:5 範囲文字 (*) X 1 (*)	コンパタイプ: ②基本コンパ(4) 〇コンパグループ(9) 条件共通 文字サイズ(2): 1 × x 1 × (棟 x 縦)
0	浙元 検 □ □ □ □ 縦 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
1 1 故障1	スンドNo: 1 ○ 30/#1 ▼ 編集. コンド居性変更例 文字色妙 マラン・ BSR 彩色 ブリンク(2) ねし、▼ 反転表示
2	
→ ++PAC 条件流用	
プレビューNo: 0 🗘	■ 編集
名称:	OK ++>>セル

	故障1	- コメント 表示方法: 〇表示なし(D) ③ コメント No.(Q) 〇間接	デバイス
1	故障 1	コメントNo: 1 🔹 故障1	✔ 編集
		□コメント属性変更(M)	
		文字色♡: ▼ BSR 彩色: 」	•
		ブリンク(12): なし 🔽 🗌 反転	表示

	故障2	>コメント 表示方法: ○表示なし(D) ○コメントNo.(Q) ○	間接デバイス
2	<mark>故障2</mark>	コメントNo: 2 🔹 故障2	✔ 編集
		□コメント属性変更(M)	
		x字€\20: ▼ BSR %	
		ブリンク(位): なし 💌 🗆 🛙	反転表示

	故障3	○コメント 表示方法: ○表示なし(D) ○コメントNo.(O) ○間接デバイス
3	故障3	□×ントNo: 3 ◆ 故障3 ▼ 編集
		□コメント属性変更(M)
		文字色⊗:▼ BSR 彩色:▼
		ブリンク(<u>k</u>): なし マ 反転表示

	故障4	-コメント 表示方法: ○表示なし(D) ⊙コメントNo.(O) ○間	接デバイス
4	故障4	 コメントNo: 4 ◆ 故障4 □コメント属性変更(M) 	▶ 編集
		文字色(½): ▼ ■ ■ ■ 反 ブリンク(½): なし ▼ ■ □ □	■ ■

課題12 コメント表示(1)

PBS1 を押すと、	「PBS1 を押しています」
PBS2 を押すと、	「PBS2 を押しています」
PBS3 を押すと、	「PBS3 を押しています」
PBS4 を押すと、	「PBS4 を押しています」
と表示される画面	面を作成してください。

(画面作成例)



課題13 コメント表示(2)

運転スイッチに触れると、15秒間だけ運転中ランプが点灯する。 ランプの点灯にあわせてタイマを作動させ、タイマの現在値を表示する。 ランプ点灯後、「稼働中」と表示し、残り5秒で「終了間近」、残り2秒で「もうすぐ終了」と 表示する。

(画面作成例)
■ D+2 2000 (回加) (回加)
課題13 コメント表示(2)
運転スイッチ
運転中ランプ
タイマ現在値
56.0 秒
コメント
ご

(シーケンスプログラム)



[実践的FAQ095 コメントグループ]

コメントグループは、基本コメントと同じように使えるのか?

1	コメントグノ	ι—	・プの作成			$\boxed{1}$			必要に応じて、タイトルを
共	通の設定(M) 引形(E)	オブジュ	cクト(Q) ツール(T) 通信(C) ウィンド			ς,			
5	GOT機種設定(Y)			282	トグルー	フナロパティ			X
Ģ	GOT環境設定(E)	•			2016-	-7No:	友在内尼		
e	接続機器の設定(<u>N</u>)				1	2			
6	周辺機器の設定(S)	•		51	NO	進子國			
몉	I∕F接続→覧仰…				··∞. ☑ 1	日本	~	6	
9	() () ()	•							
U	パフーム(<u>A</u>)	•	🎐 コメントグループ新規作成(G)	L					
	ロギング(止)	\$	a コメントグループプロパティ(Q)…	L	3		~	8	×
	レシピΦ	•	聖 新規行(N)		4		*	9	×
	スクリプト(S)	•	률 行挿入(ℝ)		5		~	10	×
	デバイスデータ転送(<u>D</u>)…	0	№ 列挿入(U)					_	
۲	状態監視(<u>O</u>)	9	☆ インポートΦ						
8	タイムアクション(①	ç	. こ エクスポート(E)…						
7	ハードコピー(王)	0	入 検索(S)						
	MESインタフェース(M)		シャンプ(J)						
T	部品(<u>P</u>)		→ 属性変更(<u>A</u>)						
(لک	音声(山)		■ 届性表示·非表示(D)						

🗏 No. 1	= *	ント表示 コメントー覧									_ 🗆 🛛
;	列No.						高品信	立文字			
コメントNo.		1	文字色	反転	ブリンク	12ドット ゴシック	12ドット 明朝	16ドット ゴシック	16ドット 明朝	文字飾り	影色
	1	稼働中		しない	なし					標準	
	2	終了間近		しない	なし					標準	
	3	もうすぐ終了		しない	なし					標準	

②設定方法(コメント表示(ワード):表示コメント)

コメント表示(ワード)		X
基本設定 「デバイス/スタイル*」/表示コメン	詳細設定 /拡張機能/表示条件/演算/スクリナ	
\$ /+ #h. 4	コメントタイプ: 〇基本コメント(金)	⊙⊐メントグループ(©)
	- コメントグループ - コメントグループ グループNo: ● 固定値 (0) 1 ↓	○デバイス④
		✓ 2 ✓ (横 x 縦)
1 稼働中	- コメント 表示方法 ○表示なし(D) ⊙コメント	No.(Q) 〇間接デバイス
² 終了間近	コメントNo: 1 (*) 稼働中	
▲		
プレビューNo: 0 ;	♀ 編集]
名称:		OK キャンセル

4.9 アラーム表示機能

4.9.1 アラーム表示機能とは

ユーザが作成したコメントや、GOT/PLC/ネットワークのエラーを、アラームとして表示すること ができます。

(1) アラーム表示の種類

GOTは、下記に示す情報を表示することができます。

(a) ユーザが作成したコメントをアラームメッセージとして表示する アラームの発生時に、ユーザが作成したコメントをアラームメッセージとして表示する機能です。 (拡張ユーザアラーム監視、拡張ユーザアラーム表示、ユーザアラーム表示) ユーザが独自にアラームを作成して表示したい場合に使用します。



(b)GOT, 接続機器, ネットワークのエラーをアラームとして表示する GOT, 接続機器, ネットワークのエラーが発生時に, エラーコードとエラーメッセージを表示する機 能です。(拡張システムアラーム監視, 拡張システムアラーム表示, システムアラーム表示) GOT, 接続機器, ネットワークのエラーを表示したい場合に使用します。



(2) アラームの機能の種類について

			アラーム	ムの種類	表示	方法
		機能名	システム アラーム	ユーザ作成 アラーム	画面単位で 表示	ポップアップ 表示 ^{*1}
アラー	アラームリスト表示	発生中のアラームのみ表示します。	0	0	0	×
ム 機 能	アラーム履歴表示	発生したアラームの履歴の一覧を,表形式 で表示します。	×	0	0	×
拡張アラ	拡張ユーザアラーム (拡張アラーム監視)	ユーザが作成したアラームを検出し、ア ラームの履歴を保存します。 発生したアラームは、画面単位 / ボップ アップ表示のどちらでも可能です。	×	0	0	0
ー ム 機 能	拡張システムアラーム (拡張アラーム監視)	GOT/シーケンサ/ネットワークのエラー を検出し、エラーの履歴を保存します。 発生したアラームは、画面単位/ポップ アップ表示のどちらでも可能です。	0	×	0	0

アラームには、アラーム機能と拡張アラーム機能があります。

*1 表示画面に関係なく、アラーム発生時にアラームをポップアップ表示します。

ユーザが作成したコメントをアラームメッセージとして表示する場合は、コメントをあらかじめ登録しておく必要があります。

	表示するコメント	
	ユーザアラーム表示. システムアラーム表示	基本コメントに登録
アラーム機能	アラーム履歴表示	基本コメント, コメントグループ に登録
	アラーム流れ表示	
拡張アラーム機能	拡張ユーザアラーム表示. 拡張システムアラーム表示. 拡張アラームポップアップ表示	コメントグループに登録

アラーム機能には、下記に示す種類があります。



表示アラーム、表示項目、特長より、使用するアラーム機能を選択してください。

機能	表示アラーム	表示項目	特長
ユーザアラーム表示	ユーザアラーム	コメント,発生日時	
システムアラーム表示	システムアラーム	エラーコード. エラーメッセージ. 発生時刻	オブジェクトごとに監視するデバ イスを分けて表示可能。
アラーム履歴表示	ユーザアラーム	コメント,発生日時, 復旧日時,確認日時, 累積時間,発生回数	アラームの履歴の表示、CF カー ドへの保存が可能。
アラーム流れ表示	ユーザアラーム	コメント. 発生日時	オブジェクトの配置の有無に関係 なく、アラームを画面に表示可 能。

(1) ユーザアラーム表示

アラームの発生時に、ユーザが作成したコメントをアラームメッセージとして表示する機能です。 ユーザが独自にアラームを作成して表示したい場合に使用します。



(2) システムアラーム表示

接続機器, GOT, ネットワークのエラーが発生時, エラーコードとエラーメッセージを表示する機能 です。接続機器, GOT, ネットワークのエラーを表示したい場合に使用します。



(3) アラーム履歴表示

ユーザアラームの発生時に、ユーザが作成したコメント、発生日時、復旧日時、確認日時、累積時間(アラームが発生していた時間)、発生回数を記憶して履歴の一覧を表形式で表示する機能です。



(4) アラーム流れ表示

ユーザアラームの発生時に、ユーザが作成したコメント、発生日時を流れ表示する機能です。 アラーム表示オブジェクトを配置する必要がなく、長いコメントでもすべて表示できます



(1) アラーム履歴表示機能とは

アラーム検出用として指定したデバイスの条件成立時(ビットOFF→ON時/ワーデバイス範囲)に、 その発生時刻や表示コメントの内容を記憶して、アラームの発生履歴を一覧表示できます。

【アラーム活用例】

アラーム検出用として指定したデバイスの条件成立時 (ビット OFF → ON 時 / ワードデバイス範囲)の発生時刻やコ メントを GOT の内蔵メモリに保存して履歴の一覧を表示します。



(2) アラームの収集モードについて

アラームに関する情報を収集する方法として、「履歴モード」と「累積モード」の2種類の収集モ ードが用意されています。

① 履歴モード

アラーム発生ごとに、GOT の内蔵メモリに発生したアラームの内容を追加するモー ドです。(アラームが発生するごとに、履歴に追加します。) アラーム情報は、 下記に示す件数まで保存可能です。

・GT16, GT15, GT SoftGOT1000の場合:3072件

- ・GT11の場合:2048件
- ・GT10の場合:1000件

② 累積モード

最新のアラーム状態と、今までに発生したアラームの回数や時間を、アラームごと に累積して収集します。

アラーム発生時には下記の情報を収集して表示できます。

発生日付	時刻	メッセージ	復旧	確認	累積	回数	
04/06/01	20:00	電源ユニット異常	—	_	_	1	
04/06/01	18:30	油圧異常	—	18:50	_	2	
04/06/01	16:10	駆動ユニット異常	16:30	16:20	00:20	2	
$\overline{\frown}$		$\underbrace{}_{}$	\neg		${}^{\!\!\!}$	$\boldsymbol{\nabla}$	
1		2	3	(4)	5	6	

①発生日時

アラームが発生した日時を表示します。

②メッセージ

アラーム発生時に、アラームに割り付けたメッセージを表示します。

③復旧日時

アラームが復旧した日時を表示します。

④確認日時

アラーム発生を確認した日時を表示します。

⑤累積時間(累積モードのみ)

過去にアラームが発生した時間を含めた、アラーム発生時間の総合計を表示します。

⑥発生回数(累積モードのみ)

アラームが発生した回数を表示します。

(3) 監視できる最大デバイス点数とモニタデバイスの種類

(a) モニタデバイスの種類

- ・ビットデバイス
- ・ビットデバイス(ワードのビット指定)
- ・ワードデバイス(デバイス値が、指定した範囲内になるとアラーム発生)
- (b)最大モニタ点数
 - GT16/15
 - ・ビットデバイス:3072 点
 - ·ワードデバイス(16 ビット):1024 点
 - ·ワードデバイス(32 ビット):512 点
 - GT11
 - ・モニタするデバイス種類に関係なく、最大256点。
- ※ビットデバイスモニタ時のランダム指定について

モニタデバイスのランダム指定を行う場合は、ビットデバイスとビットデバイス(ワードのビット指定)は混在できません。

(4) 本機能使用時の制約と設定位置について

監視するデバイス点数、デバイス名の設定は1プロジェクトにつき1設定のみです。 各ベース画面にアラーム履歴表示機能を1オブジェクトごと設定できますが、すべて同じデバイス をモニタします。



(5) アラーム履歴データの収集・保持について

(a) アラーム履歴データの収集

アラーム履歴データは、GOT が常時データ収集し、GOT 内に保持しています。

アラーム履歴表示が配置されていないモニタ画面の表示中でもアラーム履歴データは常に収集され、 更新されます。



(b) アラーム履歴データの消去

GOT 電源 OFF、またはリセットによりすべて削除されます。

アラーム履歴用スイッチのキー操作(タッチスイッチ)により、1 件ごとまたは全件の消去ができま す。

(c)アラーム履歴データの停電保持

メモリカードに保存すると、GOT が電源 OFF してもアラーム履歴データを保持できます。 GOT の電源を OFF して、次回立ち上げたとき、OFF する直前の状態を表示することができます。 (d) アラームの履歴件数が上限を超えた場合(「収集モード」が「履歴モード」の場合) オプション(共通) タブで、「履歴数を超えた時には最も古い履歴を消去する」をチェックしている場 合、収集できるアラームの履歴件数の上限をこえると、古い履歴から消去されていきます。

[アラームの履歴件数の上限]

・GT16, GT15, GTSoftGOT1000の場合:3072件

・GT11 の場合:2048 件

・GT10の場合:1000件

備考

アラーム履歴データをCSV 形式のデータでメモリカードに保存することにより、パソコンの表計算 ソフトで読み込んで編集することができます。

(6) 詳細内容の表示方法について

エラー表示になったデバイスの詳細内容を、3 種類の方法(コメントウィンドウ/ウィンドウ画面/ベ ース画面)で下記のように表示できます。

①ワンタッチ操作により詳細表示画面を表示

②タッチスイッチのキー入力により詳細表示画面を表示



4.9.3 画面作成例(故障情報表示)

ここでは、ビットデバイス"X2~X5"が ON 状態になったときに、アラーム履歴表示により各ビット デバイスの ON 状態(エラー状態)について" コメント NO.1~NO.4","発生日付","時刻","復 旧時間"の表示や、発生コメント行をタッチするとウィンドウ画面による詳細表示などを表示する ことができる画面の設定例について説明します。



詳細表示用ウィンドウ画面作成例

故险	章1)	树)	応	策									
الار:	<u>الا</u>	۱ŀ	ラ	(F	V	F	-[1:	ŧ	Ŧ	Ļ	ý.	Ż		
								÷						

【アラーム履歴表示オブジェクトの設定】

(a) 共通設定

<u>(</u>								
オフ	ブジェクト(①) ツール(①) え	通信(<u>C</u>)	ウィンドウѠ	ヘルプ(円)		1[77	ブジェクト]-[アラーム表示]-[アラーム	2
L.B.	スイッチ(<u>S</u>)	•				医麻主-		
P	ランプ心	•				腹腔衣/	小」メーユーを選択します。	
123	数値表示/入力(№)	•						
ASC	アスキー表示/入力(<u>A</u>)	•						
Dema	データリスト表示(D)							
G	日付/時刻表示\Ƴ	•						
-	コルト表示(空)							
	アラーム表示(<u>R</u>)	+	🗿 拡張ユー	-ザアラーム表示(凹)			
1 - 9	977 <u>9</u> 7	,	🍌 拡張シス	マテムアラーム表示(S)			
	部品表示(P)		🔒 75-4	履歴表示(H)			4 b 🚽 🗙 📷	
	部品移動(<u>M</u>)			+ = ///			🏡 アラーム表示:アラーム履歴表示	
F)	ドキュメント表示(E)			アラーム表示(Y)			「フラット房野書子を配置します」	
2	画面呼び出し(0)		HERO PARTO LA				7 7 ZANGIZZAGI VEILLE OR 9	
	ウィンドウ位置(W)	•	1					
	キーウィンドウのオブジェクト	₩ →						
	印字(1)	•						
	お気に入り(E)	۱.						
			1					
				キャニー こ 32 年	i 🗀 If	य≣ स	②「アラーム腹腔表示」オノシェク	
	<u> 光王口时</u> 11702/10-10	<u></u>	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	<u>ビーン版</u> 10		<u>100</u>	トを配置したい位置にカーソルを移	
	11703710 10	<u> </u>	<u>20</u>	12		9.00	動して クリックレキオ	
	11/05/10 18	<u>7.00</u>	20	10		9.00	到して、クリツクしまり。	
	11/03/10 18		<u>20</u>					
	11/03/10 18	1.00	<u> 20</u>		<u>1.001</u>	9.00		
		1:06:	25		J-06 I	3.06		
	11/03/10 19	1:06:	25		1:061	9:06		
	11/03/10 19	1:06:	<u>25</u>	!	1:061	1:06		
	11/03/10_19	J:06:	<u>25</u>	19	1:0619	9:0 <u>6</u>		
	11/03/10_19	3:06:	25	19	9:0619	9:06		
	11/03/10 19	3:06:	25	19	9:0619	9:06		
					+ .			

大表示項目 スタイル /拡張機能 ※アラーム履歴表示を使用するにはアラーム履歴共通設定の設定が必要です。 アラーム履歴共通設定(A) 表示行数(B): 10 表示情数台行(D):									
<u>ቃ</u> ብትル									
タイトル色(1):									
◎ 直接(E)									
0=	メントグループ(G)	r [1	A V	T					
表子頂	主二项日,								
表示		桁数		日時形式					
	発生	17		15/06/15 19:23:25					
	メッセージ	10	🗧 メッセージ						
V	復日	5	⇒ 復日	19:23					
v	確認	5	→ 確認	19:23					
	累積時間	8	累積時間						
	発生回数	8	発生回数						
	ム文字色		(tripat (p)						

③配置したアラーム履歴表示 をダブルクリックします。[ア ラーム履歴表示]ダイアログ ボックスが表示されます。 "アラーム履歴共通設定"ボ タンをクリックすると[アラ ーム履歴]ダイアログボック スが表示されます。

17-	- ム腹歴を使用する(I	U) 		1.							
	「相当」の「「「「「」」」(「」」	歴モート	◎ 茶積七~	- [-							
アラー	- <i>工</i> 、{(B): 10	V		監視周期(20	(x100ms				
デー	夕形式(Y): ビット		-	デバイス語	定(C): (◉ 連続	0 7	ンダム			
- IX	01										
	コメント No.(N): ()	連続	0 5	ンダム							
		3640-J/J/J	<u> </u>	///////////////////////////////////////							
₩ I	■ 詳細表示先(L): 詳細No.(E): ③	表示なし 連続	-	ンダム	f						
	■ 詳細表示先(L): 詳細No(E): ・ コメントタイプ(0): ●	表示なし 連続 基本コメント	• • =	ンダム メントグルーナ	1				<u>I</u> m E <u>x</u>) [=Ľ-()	P)
	■ 詳細表示先(L): 詳細No.(E): ③ コメントタイプ(O): ③ デバイス	表示なし 連続 基本コメント 発生1	▼ ○ ラ ○ コ 範囲	ンダム メントグルーナ	7 コメント選択	₹	I詳純田No.	RST	<u>I</u> m E x RST値) コピー(f メール送信	P)
1	増 IF4細表示先(L): IF4細表示先(L): の IF4 IF4 IF4 IF4 IF4 IF4 IF4 IF4	表示なし 連続 基本コメント 発生1	▼ ○ ラ ○ コ	ンダム メントグルーフ コメントNo. 1) コメント選択	₹	i詳約冊No. 0	RST 無効	<u>I</u> m 尼 × RST値 0) コピー(I メール送信 送信しない	P)
1 2	増 I手細表示先(L): I手細えの(E): ● コメントタイプ(O): ● デバイス	表示なし 連続 基本コメント 発生1	・ 〇 ラ 〇 コ	ンダム メントグルーフ コメントNo. 1 2	。 コメント選択	Ę	『詳糸囲No. 0 0	RST 無効 無効	<u>I</u> m <u></u> Ex RST值 0 0	 コピー() メール送信 送信しない 送信しない 	P)
1 2 3	増 詳細表示先(L): 詳細No (E): ③ コパントタイブ(O): ④ デバイス	表示なし 連続 基本コメント 発生1	● ラ ● コ 範囲	ンダム メントグルーフ コメントNo. 1 2 3) コメント選択	₹	目前 目前 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	RST 無効 無効 無効	Im 尼 <u>来</u> RST値 0 0 0	 コピー() メール送信 送信しない 送信しない 送信しない 	P)
1 2 3 4	増 単細表示先(L): 単細RNo(E): ④ コパントタイブ(O): ④ デバイス	表示なし 連続 基本コメント 発生1 	▼ ○ ラ ○ コ	ンダム メントグルーフ コメントNo. 1 2 3 4	y コメント選択	2	 言羊糸田No. 0 0 0 0 0 	RST 無効 無効 無効 無効	<u>I</u> m) <u> </u>	コピー() メール送信 送信しない 送信しない 送信しない 送信しない	P)
■ 1 2 3 4 5	御 詳細表示先(L): (回) 詳細No (E): (回) コメントタイプ(O): (回) デパイス	表示なし 連続 基本コメント 発生1 	▼ ○ ラ ○ コ	ンダム メントグルーフ 1 2 3 4 5	y コメント選択	₹	IIII (11) IIII (11) IIIII (11) IIII (11) (11) IIII (11) (11) (11) (11) (11) (11) (11)	RST 無効 無効 無効 無効 無効	I m E <u>x</u> RST値 0 0 0 0 0	コピー() メール送信 送信しない 送信しない 送信しない 送信しない 送信しない	P)

アラーム履歴共通の設定(【デバイス(共通)】/【オプション(共通)】タブ) アラーム履歴共通の設定は、1プロジェクト単位の設定です。ベース画面ごとにそれぞれ設定する必

要はありません。

④「アラーム履歴を使用する」チェックボックスにチェックを入れます。

▼フラーム履歴を使用する(U)

⑤モニタするデバイスの数を設定します。ここでは、ビット信号"X0~ X4"の4点分のアラームを 設定するので、「アラーム数」を"4"に設定します。

アラーム数(B): 4 🚔

⑥「詳細表示先」を"ウィンドウ画面"に選択します。

言羊糸田			N		
詳細表示先(L):	表示なし	•	/\	言 主 糸 用	
詳細No.(E): 💿	表示なし コメントウィンドウ		_/	詳細表示先(L):	ウィンドウ画面 🔹
コメントタイプ(0): ③	ベース画面 ウィンドウ画面	17	,		

⑦リストの先頭を選択し、Devボタンをクリックして、モニタデバイスを"XO"に設定します。X1~ X4のデバイスが連続して割り付けられます。

	デバイス	 発生範囲	コメントNo.	コメント選択	詳細No.	RST	RST値	メール送信
1			1		1	無効	0	送信しない
2			2		2	無効	0	送信しない
3			3		3	無効	0	送信しない
4			4		4	無効	0	送信しない



⑧「詳細 No.」で"10を設定します。詳細表示させるウィンドウ画面 No. になります。

	デバイス	発生範囲	コメントNo.	コメント選択	詳細No.	ST	RST値	メール送信
1	X0000		1		1 🕴	驗	0	送信しない
2	X0001		2		2 🕴	勲	0	送信しない
3	X0002		3		3 🕴	驗	0	送信しない
4	X0003		4		4 🕴	颊	0	送信しない



(基本)(オブション)	+ () - min				-8-8	×	
▼ アラーム履歴を使用する(U) モード種別(M): ◎ 履歴モート	・ ◎ 累積モード						
アラーム数(B): 4 🚔		監視周期(W):	20	🚖 (x100ms	;)		
データ形式(Y): ビット	-	デバイス設定(C):	◎ 連続	0 70	ノダム		
コメントNo.(N): ● 連続 コメントタイプ(T): ● 基本コ:	⊙ 5 25 ×೭೬ ೦ ⊐×೭	「ム トグループ	K	基本:	コメント	を使用	
詳細							
詳細表示先(L): 単細胞(F): の はた			\checkmark	⇒米々田)	4 円,	いいトレープ	±
=++++++++++++++++++++++++++++++++++++	xut 0⊐x0	ム トグループ		百 千亦田(よ、ワイ	イトリにし	衣不
B++++WHYO4L2/ ● 建筑 コメントタイプ(0): ● 基本コ:		ム トグループ		司书尔田(L, 77		女小
ま+wall(XGL)/ ◎ 座市 コメンドタイブ(O): ◎ 基本コ デバイス	○ フノ> ◇ント ○ コ>♡ 発生範囲 コ>	*ム トグループ *シトNo. コメント	→ 選択	6十六田↓	よ、ワイ <u>Im Ex</u> RST RST値	アリにて コピー(P) メール送信	
s++antost> ③ 注読 コンCトタイブ(○): ◎ 基本コ デパイス 1 ×0000	0 ランS Xント 0 コメン 発生範囲 1	-14 トグルーブ ペントNo. コメント		日本が田(詳細No. 10	よ、ワイ <u>Im</u> <u>Ex</u> RST RST値 無効 0	 ノトリ(こし) コピー(P)… メール送信 送信しない 	
B+44(N3L) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	○ ラン> ×ント ○ コン 発生範囲 コン 1 2	14 トグルーブ パントNo. コメント	- 選択	日本が田↓ ■詳細No. 10 11	よ、ソイ <u>Im</u> <u>Ex</u> RST RST値 無効 0 無効 0	 トリにて コピー(P) メール送信 送信しない 送信しない 	
Break (NAL) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	○ ラン> 次上 ○ コン 発生範囲 □2 1 2 3	14 トグルーブ ベントNo. コメント	-選択	□ 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	よ、 ソイ <u>I</u> m <u>Ex</u> RST RST値 無効 0 無効 0 無効 0	 アリーにくま コピー(P) メール送信 送信しない 送信しない 送信しない 	
B+44(N3L) () () () () () () () () () () () () ()	● フノ> 交小 ● コンC 発生範囲 コン 1 2 3 4	14 トグループ ベントNo. コメント		古丰が山V III 10 11 12 13	よ、 ソイ <u>Im</u> <u>Ex</u> RST RST値 無効 0 無効 0 悪効 0 悪効 0 悪効 0	 アリイにて コピー(P) メール送信 送信しない 送信しない 送信しない 送信しない 	
B+44(N3L) ● JEXT コンCトタイプ(0) ● 基本ユ デパデイス 1 X0000 2 X0001 3 X0002 4 X0003	 マランタ シント コン 発生範囲 コン 1 2 3 4 	ム トグループ 心トNo. コメント	違択	□ 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	Lm Ex RST RST値 無効 0 無効 0 無効 0 無効 0	 アリイにし ゴビー(P) メール送信 送信しない 送信しない 送信しない 送信しない 送信しない 	

⑨"OK "ボタンをクリックします。

(b) アラーム履歴表示設定の設定(【基本】/【枠色】/【オプション】タブ)

ベース画面ごとに、設定するアラーム履歴表示の表示フォーマット(表示行数/アラーム枠色)を設 定します。

アラーム履歴表示	
基本設定	①ソート設定を「新しい順」に設定し
◆ 2019日 (人メリル) ジムRE(RE) ※アラーム歴歴表示を使用するにはアラーム歴歴共通時定の設定が必要です。 アラーム履歴共通時定(A)	ます。
ホック Ankaes(ハビビバリク Article) - Ankaes(Network)	
3/11/	
タイトル色(0):	
● 直接(E)	
◎ コメントグループ(G): 1 ÷	
まっ 通り (表	示項目が選択するこ
図 発生 17 → 発生日時 16/04/11 09:24:24 と	ができます
▼ メッセージ 10 → メッセージ	
▼ ₩E2 03/24 ■ 累積時間 8 累積時間	
発生回数 8 発生回数	
アラーム文字色	
発生時(O): ▼ 復旧時(R): ▼ 確認時(C): ▼	
名称: のドー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
- ソート設定(N):	役定(N): 新しい順 ▼
V	
アラーム履歴表示	②「甘大弐宁」の「フタイル」タブた
	(2)「基本設定」の「ヘダイル」ダフを
基本設定 詳細設定	選択します。
フォント(1): 16ドット標準 ・	
文字サイズ(Z): 1 v (横×縦) 高品位明朝を使用する(U)	
表示間隔(P): 0 🚽 (横) 0 🚽 (縦) キュメントビ用する コメント・一覧にも 高品位設定が必要です	メチリイズは、 1 × 1 または、 2 × 2
リンジップ(木) F(0)	を選択してください。
図形E(A):	
✓ 罫線描画(R):	

文字サイズ(Z):	1	▼ × 1	▼ (横×縦)
③「表示間隔」	を"16×0"	で設定します。	
表示間隔(P):	16	🛟 (横) 🛛	(iii)

名称:

OK キャンセル

④詳細表示をウィンドウ画面で表示させるときは、「ワンタッチ操作」をチェックします。

ワンタッチ操作(D)

⑤「罫線描画」をチェックして, 白色に設定します。



⑥"OK"ボタンをクリックします。

<u>(d) コメントの設定</u>

基本コメントNo.1~4を以下のように設定します。(設定されているかを確認してください) 【コメントの登録方法】を参照してください。

□ 基本 コメント一覧 □ □ □									
コメントNo.	אַראָב <u>ו</u>	文字色	反転	ブリンク	高品位	文字飾り	影色		
1	故障1		する	なし		標準			
2	故障2		する	なし		標準			
3	故障3		する	なし		標準			
4	故障4		する	なし		標準			

【アラーム履歴表示機能用スイッチの設定】

アラーム履歴表示用カーソルの表示/移動,アラーム内容の詳細表示など,アラーム履歴表示で使用 するタッチスイッチを設定します。

①アラーム履歴表示用タッチスイッチを画面に配置する

アラーム履歴表示用タッチスイッチは、GT Designer3のライブラリに登録されているので、ライブ





「ライブラリ」ワークスペースで、「AV アラームキー」を選択します。
 ライブラリイメージー覧ウィンドウが表示されますので、"ADALM01_B"を選択します。



③アラーム履歴表示用タッチスイッチを配置する位置にカーソルを移動し、クリックします。



文字サイズ: 2 × 2

₩₩発生日時	メッセー	ジー復旧	確認
16/04/11 11:2	9:10	:::::11:29 :::	11:29
16/04/11 11:2	9:10:0000000000000000000000000000000000	:::::11::29 :::	11:29 🗌
16/04/11 11:2	9:10	11:29	11:29
<u>16/04/11_11:2</u>	<u>9:10:::::::::::::</u>	<u> </u>	11:29 🗌
<u> 16/04/11 11:2</u>	<u>9:10 </u>	<u> </u>	11:29 🗌
<u> 16/04/11 11:2</u>	<u>9:10 </u>	<u> </u>	11 : 29 🗌
<u> 16/04/11 11:2</u>	<u>9:10:</u>	<u> </u>	11:29 🗌
16/04/11 11:2	<u>9:10:0000000000000000000000000000000000</u>	11:29	11:29
<u> 16/04/11 11:2</u>	<u>9:10::::::::::::::::::::</u>	<u> </u>	11:29
16/04/11 11:2	:9 :10 :	11:29	11:29 🗆
パープが取り 上1万多川 単田谷 日野赤 10日10 10日12 10日14 10日18			
加州版 下移動 全端認 全削的	余 Jtyp 旦路		

④アラーム履歴表示用タッチスイッチの設定と機能内容

アラーム履歴表示用タッチスイッチの種類は、タッチスイッチの「キーコード」の値により変更で きます。

貼り付けたアラーム履歴用タッチスイッチの機能を、変更する場合の手順を以下に示します。



⑤タッチスイッチを右クリックして、「グループ化解除」を選択します。

⑥プロパティシートを表示させます。



	7	カロパティ	4 ×
j	ŧ-	ーコードスイッチ	
I	=	共通情報	
		オブジェクトID	10002
		名称	
		X座標	64
		Y座標	320
		幅	65
		高さ	33
I	=	キーコード設定	
		キーコード種別	アラーム・データリスト
		キーコード	FFB0
		キー入力対象ユーザI	0
	÷	スタイル	
	±	文字	
l	±	拡張機能	
	±	動作条件	

⑦プロパティシート内の「キーコード」の値を変更すると、スイッチの機能を変更することができ ます。

	クロパティ	Ψ×
キ	ーコードスイッチ	
-	共通情報	
	オブジェクトID	10002
	名称	
	X座標	64
	Y座標	320
	幅	65
	高さ	33
	キーコード設定	
	キーコード種別	アラーム・データリスト
	オーコード	FFB0
	キー入力対象ユーザI	0
±	7811	
±	又子 共正務件	
±	拡張機能	
±	動作条件	

スイッチ名	機能内容	キーコード
カーソル表示	カーソルの表示	FFB0H
カーソル消去	カーソルの消去	FFB1H
上移動	カーソルの上移動(カーソル非表示時,表示内容の改貢を行う)	FFB2H
下移動	カーソルの下移動(カーソル非表示時,表示内容の改貢を行う)	FFB3H
確認*1	選択アラームの日時表示(確認)	FFB4H
全確認	すべてのアラームの日時表示(全確認)	FFB5H
削除 ^{*1}	復旧している選択アラームの消去(削除)	FFB6H
全削除	復旧しているすべてのアラームの消去(全削除)	FFB7H
詳細	詳細情報の表示	FFB8H
リセット *1	指定デバイスのリセット	FFB9H
保存	アラーム内容のメモリカード保存	FFBBH
回路	回路モニタ機能を起動し、アラームデバイスを検索する	FFBCH
上階層	拡張アラーム表示用のスイッチです。本機能では使用できません。	FFC2H
下階層	拡張アラーム表示用のスイッチです。本機能では使用できません。	FFB8H

下記にアラーム履歴表示用タッチスイッチの種類とキーコードの値を示します。

*1 カーソル表示/カーソル消去のスイッチと一緒に使用してください。

[実践的FAQ096 キーコードの変更方法]

<u>キーコードはウィンドウで変更できないか?</u>

ウィンドウで変更は可能です。



キーコードスイッチ	· · D. · · D. · · · · · · · · · · · · ·	×		
基本設定 / キーコード設定* スタイル*	并細設定 文字*			
スイッチ機能 キーコード種別(K): コード設定	「アラーム・データリスト	•		
● 動作(T)	FFB0 カーンルの表示	•		
キー入力対象ユーザID(U)	0	動作這些加		
名称:	ランブへ変換。	ОК + +>セル	(*******	
			一致値ではなく、 確認すること;	、又子 ぐ内谷を ができます ~
◎ 動作(T)	FFB0 カーソルの表示			
	なし 1行上スクロール 1行下スクロール カーンルの表示	, ,		
ー入力対象ユーザID	 カーソルの消去 カーソルの上移 カーソルの上移 カーソルの下移 選択アラームの 	動 動 日時表元(確認)		
	全アラニムの日 復旧済み遅択ア 復旧済みそアラ	時表示(全確認) ラームの消去(削除) ームの消去(削除)		
	詳細情報の表示 選択アラームの アラーム内容の	:/下階層移動 リセット メモリカード保存		
	回路の表示 回路の表示(ラダ 表示位置時刻階	、		
	上階層移動	ar an an an an		

[実践的FAQ097 スタイル変更]

<u>文字色の変更をするには?</u>

アラーム履歴表示				×
金本。 定 /表示項目* スタイ/	w /	ണ 拡張	編設定 機能∗	
※アラーム履歴表示を	使用する	디네	アラーム履歴共通設定の設定が必要で	です。アラーム履歴共通設定(A)
表示行数(B):	10	-	表示開始行(出):	1 🛟
-タイトル				
タイトル色型:				
●直接(E)				
○コメントグループ	(<u>G</u>):	1	コメント表示	¥
表示項目:				
表示 属性	桁	故	タイトル	日時形式
☑ 発生	17	*	発生日時	11/06/28 17:29:25
▼ メッセージ	30	÷	メッセージ	
▼ 復日	5	Ŷ	復旧	17:29
₩ 確認	5	Ŷ	確認	17:29
累積時間	8		累積時間	
アラーム文字色 発生時(<u>0</u>):		Î	(1995年1915年 夏日時(R): 1997 ▼ 確認	28寺(<u>)</u>): 💌
J TERREN <u>N</u> A	#10V VIE			
名称:				OK キャンセル

表示の間隔を変更するには?

アラーム展歴表示					
基本 ** 詳細設定 表示項目* スタイル* / 拡張機能*					
表示間隔(P): 16 ◆ (横) 5 文字サイズ(2): 1 ▼ × 1	 ● (縦) ● (横×縦) ■ 高品位文字(□) 				
 マノンジッナ!米作业/ 					
	▼ (図用٤)				
			メッセージが切れ	れること	:
			なく表示されてい	いるかを	-
			確認してください	1	
	発生日時	メッセージ		復旧	確認
	発生日時 11/06/28 18:07:25	メッセージ コンベアを停止し	しました	復旧	確認
	発生日時 11/06/28 18:07:25 11/06/28 18:06:57	メッセージ コンベアを停止し コンベアを停止し	しました しました	復旧 18:07	確認
名称:	発生日時 11/06/28 18:07:25 11/06/28 18:06:57 11/06/28 18:06:19	メッセージ コンベアを停止し コンベアを停止し アーム移動範囲の	レ <mark>ました</mark> しました DIに人がいます	復旧 18:07 18:06	確認
名称:	発生日時 11/06/28 18:07:25 11/06/28 18:06:57 11/06/28 18:06:19 11/06/28 18:06:05	メッセージ コンベアを停止し コンベアを停止し アーム移動範囲P コンベアを点検し	しました しました 可に人がいます してください	復旧 18:07 18:06 18:06	確認
名称:	発生日時 11/06/28 18:07:25 11/06/28 18:06:57 11/06/28 18:06:19 11/06/28 18:06:05 11/06/28 18:06:05 11/06/28 18:06:03	メッセージ コンベアを停止し コンベアを停止し アーム移動範囲の コンベアを点検し コンベアを停止し	レ <mark>ました</mark> しました つに人がいます してください しました	復旧 18:07 18:06 18:06 18:06	確認
名称:	発生日時 11/06/28 18:07:25 11/06/28 18:06:57 11/06/28 18:06:19 11/06/28 18:06:05 11/06/28 18:06:03 11/06/28 18:06:03 11/06/28 18:06:01	メッセージ コンベアを停止し コンベアを停止し アーム移動範囲 コンベアを点検し コンベアを停止し アーム移動範囲	しました しました つに人がいます してください しました つに人がいます	復旧 18:07 18:06 18:06 18:06 18:06	確認 18:06
名称	発生日時 11/06/28 18:07:25 11/06/28 18:06:57 11/06/28 18:06:19 11/06/28 18:06:05 11/06/28 18:06:03 11/06/28 18:06:01	メッセージ コンベアを停止し コンベアを停止し アーム移動範囲の コンベアを点検し コンベアを停止し アーム移動範囲の	よした しました つに人がいます してください しました つに人がいます	復旧 18:07 18:06 18:06 18:06 18:06	確認 18:06
名称:	発生日時 11/06/28 18:07:25 11/06/28 18:06:57 11/06/28 18:06:19 11/06/28 18:06:05 11/06/28 18:06:03 11/06/28 18:06:01	メッセージ コンベアを停止し コンベアを停止し アーム移動範囲の コンベアを点検し コンベアを停止し アーム移動範囲の	しました しました 内に人がいます してください しました 内に人がいます	復旧 18:07 18:06 18:06 18:06	確認 18:06
名称	発生日時 11/06/28 18:07:25 11/06/28 18:06:57 11/06/28 18:06:19 11/06/28 18:06:05 11/06/28 18:06:03 11/06/28 18:06:01	メッセージ コンベアを停止し コンベアを停止し アーム移動範囲 コンベアを点検し コンベアを停止し アーム移動範囲の	しました しました つに人がいます してください しました つに人がいます	復旧 18:07 18:06 18:06 18:06	確認 18:06

[実践的FAQ098 キーコード用のタッチスイッチ]

タッチスイッチでキーコードを作成することはできないか?

キーコード用のタッチスイッチ(キーコードスイッチ)で、アラーム履歴表示用のタッチスイッ チが作成できます。キーコードスイッチでは、使用したい機能を選択すると、自動的にキーコード が設定されます。





キーコードスイッチ 基本設定 /キーコード設定 /スタイル/3	詳細設定 (字*) / 拡張機能 / 動作条件	
キーコード種別(<u>K</u>):	アラーム・データリスト ▼	
●動作① キー入力対象ユーザID(型):	なし なし 1行上スクロール 1行下スクロール カーンルの表示 カーンルの影響 カーンルの上移動 運択アラームの日時表示(確認) 全アラームの日時表示(確認) 2 11済み 違択アラームの日時表示(確認) 11済み 違沢アラームの消去(律順除) 11済み 違沢アラームの消去(空間除) 11済め 違沢アラームの消去(空間除) 11済め 遠沢アラームのりとット アラーム内容の メモリカード(呆存 回路の表示 上階層移動	
キーコードが表示され	<u>ます</u>	
名称		K キャンセル
◎ 動作(T)	FFB0 カーソルの表示	

[実践的FAQ099 アラーム履歴表示用タッチスイッチの選択]

<u>ライブラリよりアラーム履歴表示用タッチスイッチを画面に配置したが、必要のないスイッチを削</u> 除することはできないか?

タッチスイッチを右クリックして、「グループ化解除」を選択します。



削除したい、タッチスイッチを選択し、キーボード上の"Delete"キーを押します。





【詳細表示用ウィンドウ画面の設定】

詳細表示用のウィンドウ画面 No. 10~No. 13 を作成します。

①[画面]-[新規作成]-[ウィンドウ画面]メニューを選択します。



②画面のプロパティダイアログボックスが表示されます。「画面番号」を"10"に設定します。

画面番号(<u>N</u>):	10	÷	
3117ル(<u>m)</u> , 画面の種類:	ウィンドウ画面		
筆紀冊見兑8月(<u>E</u>):			
セキュリティ(<u>S</u>):	0	×	
□画面背景色を指定す	-Z₩:	バターン(E): □ ▼ バターン(E): ▼ バターン(E): ▼	
□局番切り換えを行う(W)		
画面サイズ(2)			

③"OK"ボタンをクリックします。

④ウィンドウ画面 No. 10 が画面上に開かれます。

al W	-10	(ŤŤ	面+1	背面)							×
·												
											•	
						÷						
·											•	

⑤ウィンドウ画面の画面上に右記のように文字図形を設定します。



⑥[画面]-[閉じる]メニューを選択します。

⑦前ページ①~⑥の手順を繰り返して、下記のようなウィンドウ画面 No. 11~13 を作成します。





【動作確認】

①外部スイッチ X0 を ON する (PBS1 スイッチを押し続けてください)



②X0 を 0N から 0FF にする



③同様に、X1, X2, X3 を 0N→0FF させてください

発生日時	メッセージ	復旧	確認
16/04/11 12:16:0	2 故障4	12:16	
16/04/11 12:16:0	0 故障3	12:16	
16/04/11 12:15:5	8 故障2	12:16	
16/04/11 12:15:5	6 故障1	12:15	

故的

④タッチパネル上の、"カーソル表示"のボタンを押してください

カーソル表示		
発生日時	10.10.00	メッセージ
16/04/11	12:16:02	故障 4 故障 3
16/04/11	12.16.69	

12:15:56

⑤タッチパネル上の"上移動"、"下移動"にて、カーソル位置が変わることを確認してください



6/04/1

9.,				
1				カーソルを移動すること
	<u> </u>		メッセー	ノ 信 ができます
	16/04/11	12:21:59	故障4	
	16/04/11	12:21:55	故障3	
	16/04/11	12:21:51	故障2	12:21
	16/04/11	12:21:33	故障1	12:21
		A MARCH CHARGE AND A	A CONTRACTOR OF THE OWNER OF THE	And the second se

⑥故障4にカーソルを合わせて、"確認"を押してください



<u> 発生日時</u>	1000	メッセージ	復旧	確認
16/04/11	12:21:59	故障4	12:22	12:22
16/04/11	12:21:55	<u> 故障</u> 3	12:21	
16/04/11	12:21:51	<u> 故障2</u>	12:21	
16/04/11	12:21:33		12:21	

⑦タッチパネル上の"詳細"を押してください

(または、詳細を見たいタッチパネルの行に、タッチすると表示されます)





⑧タッチパネル上の"全確認"を押してください



発生日時	1000	メッセージ	復旧	林空 目刃
16/04/11	12:21:59	故障4	12:22	12:22
	12:21:55	<u>故障3</u>	12:21	12:23
16/04/11	12:21:51		12:21	12:23
10/ 04/ 11	12.21.00	<u>「早4X4</u>	12:21	12:23

⑨タッチパネル上の"全確認"を押してください



[実践的FAQ100 履歴をメモリカードの保存]

履歴をメモリカードに保存することはできないか?

アラーム展歴表示	₹ 25~/ ***	
▲ ◆ 款 E 詳細設定	/差)/(オジョン)	
✓表示項目* 〈 34ル* │ / 拡張機能 │ ※ / フーム解放表示を使用するははアラーム履歴共通設定の設定が必要 です。 アラーム		
表示行数(R) 10 A 表示問題公((H)) 1	×モリカードへの保存 ✓	
Structure	ドライジ名(3): A 標準CFカード ▼	
タイトル色型: マ	フォルダ名似と Project1 M	
●直接(E)	ファイル名: ALARMHST.G1H	
○コメントグループ(@): 1 🔹 コメント表示 🗸	▼ CSV形式ファイル者同時に作成する(P) CSV用得つかり外別の:	-1111=31
表示项目:	図 小 シング インゴ ビースアイン ビースアイン ビースアイン ビースアイン ビースアイン ビース A Charles - C	2898.9.
表示 属性 桁数 タイトル E	日時形式	
アモエ 17 ○ 第主日時 11706/28 09: マ メッセージ 10 ○ メッセージ	9/2/1/24 □ 履歴数を起えた 4/1 コは最も古い履歴を消去する W/	
図日 5 ♀ 復日 09:27		
確認 5 3 6 6 6 99:27		
発生時(Q):▼ 復旧時(E):▼ 確認時(C):)K キャンセル
V - Laste day		
名称:OK	K (キャンセル)	
名称 OK	K +++>tUL	
名称: OK	K 年やンセル	
名称 OK	K (#v>tou)	
名称 OK	K キャンセル	
<u>名称</u> OK	K キャンセル	
※称 OK	K キャンセル	
※ホ OK ※モリカードへの保存 ダモリカードに保存する(M): ○	K (**>>セル) ▶ 周期 ● アラーム発生時	
※モリカードへの保存 メモリカードへの保存 メモリカードに保存する(M): ドニ (デタ(D):	K (**>>セル ○ アラーム発生時	
※モリカードへの保存 メモリカードへの保存 メモリカードに保存する(M): ドライブ名(R): ▲	K (**>>セル) ○ アラーム発生時 A:標準CFカード	
※モリカードへの保存 メモリカードへの保存 メモリカードに保存する(M): ドライブ名(R): A	★ **>>セル ● 周期 ● アラーム発生時 ▲:標準CFカード	
※モリカードへの保存 ✓メモリカードに保存する(M): ドライブ名(R): フォルダ名(L): Pr	★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★	
※モリカードへの保存 ✓メモリカードに保存する(M): ドライブ名(R): フォルダ名(L): Pr	★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★	
	★ ★★マンセル ● 周期 ● アラーム発生時 A:標準CFカード Project1 LARMHST.CSV	
	★ ★★マンセル ● 周期 ● アラーム発生時 A:標準CFカード Project1 LARMHST.CSV	
	★ ★★マンセル ● 周期 ● アラーム発生時 ▲·標準CFカード ● roject1 ■ LARMHST.CSV	
	★ ★★シセル ⑦ 周期 ⑦ アラーム発生時 ▲標準CFカード >roject1 LARMHST.CSV ③ CSV(保存コメント列No:	
	★ ★★マンセル ● 周期 ● アラーム発生時 ★標準CFカード ★/標準CFカード ★/標準CFカード ★/標準CFカード ★/標準CFカード ★/標準CFカード ★/標準CFカード ● のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	
	★ ★★シセル ● 周期 ● アラーム発生時 ★標準CFカード ★/標準CFカード ★/標準CFカード ★/標準CFカード ★/標準CFカード ★/標準CFカード ★/標準CFカード ● 日本 ● アラーム発生時 ● 日本 ● 日本 ● アラーム発生時 ● 日本	
	▲ ▲キンセル ● 周期 ● アラーム発生時 ▲標準CFカード ★/標準CFカード ★/標準CFカード ★/標準CFカード ● CSV(保存コメント列No: 1 ● LARMHST.CSV SCE) CSV(保存コメント列No: 1 ● LARMHST.CSV	
	★ ★★シセル ● 周期 ● アラーム発生時 ★標準CFカード ▼ Yroject1 ▼ LARMHST.CSV SCE) CSV(保存コメント列No: 1 ▼ 基本タブの「コメントタイブ」で「コメントグルーブ」を選	
 ※モリカードへの保存 ジモリカードに保存する(M): ドライブ名(R): スォルダ名(L): アマイル名: AL ▼OSV形式ファイルを同時に作成する 	★ ★★シセル ● 周期 ● アラーム発生時 ▲標準CFカード ▼ Yroject1 ▼ LARMHST.CSV SCE) CSV(保存コメント列No: 1 ▼ 基本タブの「コメントタイブ」で「コメントグルーブ」を通	
 ペモリカードへの保存 ペメモリカードに保存する(M): ドライブ名(R): イフォルダ名(L): アマイル名: AL マSV形式ファイルを同時に作成する 書き込み中通知デバイス(T): 書き込みエラー通知デバイス(Q): 	★ ★★シセル ● 周期 ● アラーム発生時 ▲標準CFカード ▼ Yroject1 ▼ LARMHST.CSV SCE) CSV(保存コメント列No: 1 ▼ 基本タブの「コメントタイブ」で「コメントグルーブ」を通	

<u>CF カードの着脱は, GOT の電源が OFF の状態, または CF カードアクセススイッチを OFF にした状態で行ってください。</u>

CF カードをCF カードリーダに挿入して、パソコンの USB ポートに接続してください。



💌 M	icrosoft Excel	- ALARM	IHST.C	sv			
:2)	ファイル(<u>F</u>) 編集(E) 表示(⊻) 挿2	(① 左書 (①)	ッール(T) データ(D) ウィンドウ(W) I	MX Sheet(<u>M</u>) 🛛 🗠	シルプ(円)
1	📂 🔒 🔓 🗐	🖪 🖪 🛛	Ver 🖏	🔏 🖻 🖺	• ở ") • (≃ - 🤮 Σ • A↓ Z↓	🛍 🛷 100%	- 🕜 📮
MS	Pゴシック ·	• 11 •	ΒI	⊻∣≣ ≣	≣ 🦉 % , 號 🕺 筆 箏	: 🔃 + 🖄 + ,	A
	D21	•	fx				
		A		В	С	D	E
1	Number of Ala	rm Histor	γ	5			
2	Number of Re	covery re	cord	5			
3	Number of Ch	eck reco	rd	2			
4	DATE			TIME	MESSAGE	RECOVERY	CHECK
5		2011	/6/28	18:14:55	アーム移動範囲内に人がいます	18:14:57	18:15:11
6		2011	/6/28	18:14:57	コンベアを停止しました	18:14:59	
7		2011	/6/28	18:14:59	コンベアを点検してください	18:15:01	
8		2011	/6/28	18:15:03	コンベアを点検してください	18:15:05	18:15:16
9		2011	/6/28	18:15:05	コンベアを停止しました	18:15:07	
10							





GF カートリータ (USB 接続タイプ) (PC カード接続タイプ)

[実践的 F A Q 1 O 1 CF カードの着脱方法(GOT 本体 CF カードインタフェース使用 時]

<u>CF カードの着脱方法は?</u>

<u>CF カードの着脱は, GOT の電源が OFF の状態, または CF カードアクセススイッチを OFF にした状態で行ってください。</u>

(1)取付け

①GOT の CF カードアクセススイッチを OFF にします。



②CF カードインタフェースのカバーを開けます。
 CF カードの表面を外側に向けて CF カードインタフェースに挿入し、装着します。



③CF カードインタフェースのカバーを閉じます。CF カードアクセススイッチを ON にします。



(2) 取外し

①GOT の CF カードアクセススイッチを OFF にし, CF カードアクセス LED が消灯したことを確認しま す。(CF カードアクセス LED が消灯すれば, GOT の電源 ON 中でも CF カードの取外しが可能です。)



②CF カードインタフェースのカバーを開けます。GOT の CF カードイジェクトボタンを押します。(CF カードイジェクトボタンを押すと、ボタンが飛び出します。)





③ GOT の CF カードイジェクトボタン押し込み, CF カードを浮き上がらせてから取り外します。



[実践的FAQ102 メモリカードの使用上の注意①]

<u>CF カードへの書き込み回数の制限はありますか?</u>

CF カードへの書き込み回数はあります。各メーカの CF カードの取扱説明書を参照してください。 三菱純正 CF カードは下記のようになります。

		まれ み		適用 GOT		
形名	容量	自然	質量	GT 16	GT 15	GT 11
GT05-MEM-16MC	16MB			0	0	0
GT05-MEM-32MC	32MB			0	0	0
GT05-MEM-64MC	64MB			0	0	0
GT05-MEM-128MC	128MB			0	0	0
GT05-MEM-256MC	256MB			0	0	0
GT05-MEM-512MC	512MB	30 万回	0.01 kg	0	0	0
GT05-MEM-1GC	1GB			0	0	0
GT05-MEM-2GC	2GB			0	0	0
GT05-MEM-4GC	4GB			O*1	×	×
GT05-MEM-8GC	8GB			O*1	×	×
GT05-MEM-16GC	16GB			O*1	×	×
GT05-MEM-ADPC	_	-	0.02 kg	_	_	_

*1 容量が 2GB を超える CF カードは下記バージョンの OS がインストールされている GT16 で使用できます。

BootOS のバージョン:05.09.00AF 以降

・基本機能 0S のバージョン:05.09.00 以降

上記バージョンの OS がインストールされていない場合, Version1.15R 以降の GTDesigner3 で OS を インストールしてください。

[実践的FAQ103 メモリカードの使用上の注意②]

三菱純正 CF カード以外の CF カードはすべて認識することができますか?

すべてを認識するとは限りません。下記の HP テクニカルニュース GOT1000 シリーズにおける他 社製 CF カード動作確認情報 "を参照してください。

http://wwwf2.mitsubishielectric.co.jp/melfansweb/documentsearch/technews/technicalNews.do?kisyu=/got

	Ŧ		-ジ ⊕このページを追加する →金昌	<u> 2</u> 22	
107 / 2018 001 / クランカルニュース / 1					
	ニカルニュース				
- 5 ホンスノス コントローラ マ 表示英 GOT 全	> <u>GOT1000</u> C > <u>GOT-F900</u>	> MELSOFT(GT:メリーズ) → GOT-A900 > GOT800 → A77/A64GOT			
	▶ <u>その他</u>	>全て			
 ► ホットニュース ► 新型品ニュース 		ダウンロード 全て選択 マ 全て	解除 同 選択したファイルを		
 ▶ ラインアップ ▶ 副品絵気 	英語版	ファイル選択 L CARKED L L	-括ダウンロード く	2 Dime	
► ####1999# ► 機種選定 No.	→ 金号 ▽ 分類 ▽	<u>\$1}⊧ル ⊽</u>	ファイル <u>発行・改訂年月 ▼</u> サイズ <u>(10版発行年月)</u> ダウン) ロード	
 ・ カタログ ・ ソリューション事例 	GOT-D-0043-C GOT1000	GT15モデルからGT16モデルへの置き換え時の注意 事項 英語版 GOT-A-0043(591KB)	892 KB 2011年06月 [
★ 日本 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	GOT-D-0037-B GOT1000	GOT1000シリーズ MODBUS® 接続 動作確認機器一 覧	340 KB 2011年06月 [כ	
 エンジニアリングツー 		英語版 GOT-A-0037(146KB)			
			-		_
3 GOT-D-0001	-U GOT1000	GOT1000シリーズ動作確認機器-	→覧	603 KB 2011年05月	
9 🔂 <u>GOT-D-0025</u>	<u>-C</u> GOT1000	GOT1000シリーズにおける他社製0 情報	>Fカード動作確認	297 KB 2011年03月	
	_				
		G	от		
▲三菱	グラフィッ	ク No. GOT-D-	-0025-C 1/5		
オペ	レーション	ターミナル 2011年3			
	テクニカ	ルニュース (2009年6)	月初版発行)		
表 題 GOT1		灶製GFカード動作確認情報			
適用機種 GOT1	000シリーズ				
三菱グラフィックオペレ	ーーションターミナル(G0)	T)に格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げま			
本テクニカルニュース ニットに取り付けた場合の	は、弊社にて実施しましび)動作確認結果を情報提供	た他社製CFカードをGOT1000シリーズ本体, 共いたします。なお,本テクニカルニューフ	オプションユ はG0T1000シ		
リーズにおける他社製CFカ 本情報を元にお客様判問	ードの動作を保証するも 所にてCFカードを選定・f	っのではございません。 使用していただくことを想定しておりますが	5, ご採用の可		
否判断は、下記の注意事項 弊社が保証している製	(を確認のうえ,お客様の 品が必要な場合は,カタ	D責任でお願いいたします。 ログ記載の当社純正CFカードをご使用くだ	さい。		
【注意事項】 ご使用になるGOTの機	種により使用できるCFカ・ マイゼキレン	ードのフォーマット・容量が異なります。 下	記を確認のうえ,		
他在要UFカートを進定し ①GT16の場合	ILLEONE DEL PL	00 0 ナベ(1)ロベキナナ			
FAT16でフォーマッ FAT32でフォーマッ	トしたOFカードは, <u>最大2</u> トしたOFカードは, <u>最大3</u>	<u>2015</u> まで使用できます。 3 <u>26B</u> まで使用できます。			
ただし, 容量が2GBを	と超えるCFカードは下記パ	ベージョンのOSがインストールされているGT	16で使用できま		

[実践的FAQ104 メモリカードの使用上の注意③]

CF カード取付け、取外し時の注意しなければいけないことは?

- CF カード取付け、取外し時の注意事項は下記のとおりです。
- (1) CF カードアクセス LED 点灯中は, CF カードの着脱, GOT の電源 OFF を行わないでください。 データの破損や誤動作の原因になります。
- (2) CF カードを取り出す場合は、CF カードが飛び出す場合がありますので、手で支えて取り出し てください。手で支えて取り出さないと、落下による CF カードの破損、故障の原因となりま す。

4.10 システムアラーム表示

システムアラームとは GOT、PLCCPU、通信関係のエラー発生時、エラーコードとエラーメッセージ を表示する機能です。

エラーの発生状態や原因を確認できます。



備 考 表示するコメントについて

システムアラームで表示するコメントは、登録不要です。(GOT に登録されています。)

1 システムアラームの種類

システムアラームには、次の3種類のアラームがあります。

①GOT エラー: GOT のエラーをアラームとして表示

②CPU エラー: PLCCPU のエラーをアラームとして表示

③通信ユニットが検出したエラー:ネットワークのエラーをアラームとして表示

(MELSECNET、CC-Link 接続時のみ)

2 データの収集方法

アラーム状態は、システムアラームを配置していない画面が表示中でも、常に3秒周期でデータ収 集され、GOT 内に保持します。

3 表示する内容について

システムアラームでは、エラーコードと、エラーメッセージ、発生時刻が表示されます。 表示されるエラーコードとエラーメッセージは、GOT にあらかじめ登録されていますので、ユーザ で作成する必要はありません。



1) アラームの表示方法

(1) 最大表示数

システムアラームは、3種類のアラームを1種類ごとに1行で表示し、最大3行まで表示できます。 新たにアラームが検出されると、現在表示されているアラーム表示を、新しいアラーム表示に更新 します。

例) 接続機器が新たにアラーム(パラメータエラー)を検出した場合



(2)表示の優先度

表示範囲が2行以下の場合、次の優先度でアラームを表示します。

①GOT エラー

②CPU エラー

③ネットワークエラー

アラーム発生数が表示範囲を超えたとき、優先度の低いアラームは表示できません。

また、表示範囲の1行に収まらないエラーコード、エラーメッセージや時刻は表示されません。

注意

システムアラーム使用時の注意事項を下記に示します。

〇作画に関する注意事項

1 画面に配置(設定)できるシステムアラームの最大個数

システムアラームは1個配置(設定)できます。

〇使用時の注意事項

(1)GOT にシステムアラームが表示されない接続機器

下記の接続機器で発生したエラーは、GOT のシステムアラームでは表示できません。

接続機器側でエラー内容を確認してください。

·SIEMENS 社製 PLCCPU

・アズビル社製制御機器

·理化工業社製温度調節器

・インバータ

(2) GOT 上のシステムアラームの消去

(a) GOT エラーは、アラーム要因が解消されても、システムアラームから消去されません。
 メッセージを消去するには、システム情報機能の下記デバイスを ON して行ってください。
 ・GOT エラーリセット信号

(b) CC-Link 通信ユニット, MELSECNET/10 通信ユニット, MELSECNET/H 通信ユニットで発生した ネットワークエラーのメッセージは, アラーム要因が解消されても GOT を電源 OFF, リセット するまでメッセージは消去されません。

(3)発生時刻の表示について

発生時刻は, GOT の時計データを表示します。

(4) 文字色と背景色について システムアラームの文字色は白色固定であるため、プレート色は白色以外にしてください。 2) 配置と設定

①次のいずれかの操作を行います。

• (システム	ムアラー	- ム)	をク	リッ	ク
· 🎇	• - 🔒	≙ ₁ -		¥ %- -	Ŧ	
	ユーザア	マラーム家	表示(<u>E</u>)		
	システム	、アラーム	表示(Y		

・【オブジェクト】→【アラームリスト表示】→【システムアラーム表示】メニューを選択



②システムアラームを配置する位置でクリックすると、システムアラーム の配置が完了します。



表示枠を広げると、文字が表示されます。



[実践的FAQ105 表示範囲の調整方法]

表示範囲は調整することができるか?

アラームメッセージが途中から欠けて表示されないように設定するには、表示範囲を下記のように 調整してください。GOT の画面サイズが以下に示す値より小さい場合は、文字サイズを小さくして 調整してください。



3行分で設定してください。 (文字サイズが, 1×1倍の場合, 3行で縦サイズ を48ドット使用します。)

エラーメッセージ(最大64桁) 発生時刻(8桁固定)

文字サイズが1×1倍の場合,576ドットで表示されます。 右端の発生時刻が表示されるまでサイズを拡大してください。 ③配置したシステムアラームをダブルクリックすると、設定ダイアログボックスが表示されるので 各種設定を行います。

システムアラームの表示フォーマット(図形枠/文字サイズ)を設定します。

システムアラーム表示		
文字サイズ(Z): 1	▼ × 1 ▼ (横×縦)	
図形(S): なし	▼ 図形	
セキュリティレベル(E): レイヤ: カテゴリ(Y):	0 ○ 前面(O) ● 背面(B) その他 マ	
名称:	OK キャンセル	-

文字サイズを"1×1"に設定してください。

図形を表示枠図形:表示枠:Frame_1に設定してください。

システムアラーム表示	イメージー覧
文字サイズ(Z): 1	 ● 基本図形(B) ● ライブラリ(L) 66 表示枠
図形(S): 表示枠 : Frame_1	
枠色(F): ブレート色(P): ▼	
セキュリティレベル(E): 0	1 Frame_1 2 Frame_2 8 Frame_8 4 Frame_4
レイヤ: 前面(O) ・ ・ ・	
名称: OK キャンセル	5 Frame_5 6 Frame_6 7 Frame_7 8 Frame_8
	9 Frame_9 10 Frame_10 11 Frame_11 12 Frame_12 - 1 言 ジャンプ(J) OK キャンセル



[補足]システムアラーム一覧

〇ユーティリティでエラーメッセージを確認する(ユーティリティ) オブジェクトを設定していない場合でも、ユーティリティのシステムアラーム表示でエラーコード、 エラーメッセージを確認することができます。

エラーの 発生元	エラーコード	内容	エラー発生 チャンネル No. 格納先 *1	参照先
	0~99 (D9008の値)	CPUのエラーコード(ACPU)		GOT を接続している ACPU のユーザー ズマニュアル
接続機器	100 ~ 299	下記接続機器のエラーコード FXCPU ^{*2} 他社製シーケンサ 温度調節器(オムロン社製温度調 節器のみ)	GS263	GOT を接続している接続機器のマニュア ル エラーメッセージの内容を見て対処して ください。
	300~399	GOT 本体機能のエラーコード		
GOT*5	$400 \sim 499$	GOT 通信機能のエラーコード	GS262*4	10.3.2 エラーメッセージ・システムア ラーム一覧
	$500 \sim 699$	GOT 本体機能のエラーコード		
ネット ワーク	800~999	ネットワークのエラーコード	GS264	
CPU	1000~10000 (SD0の値)	CPUのエラーコード (QCPU, LCPU, QnACPU)		GOT を接続している QCPU、LCPU. QnACPU のユーザーズマニュアル
モーションコ ントローラ	10001 ~ 10999	モーションコントローラの エラーコード (Q173DCPU/Q172DCPU)		GOT を接続しているモーションコント ローラのユーザーズマニュアル
CNC C70	11000 ~ 11999	CNC のエラーコード (Q173NCCPU)	GS263	GOT を接続している CNC C70 のユー ザーズマニュアル
ロボットコン トローラ	12000 ~ 12999	ロボットコントローラの エラーコード (Q172DRCPU)		GOT を接続しているロボットコントロー ラのユーザーズマニュアル
サーボ アンプ ^{*3}	20016~20237	サーボアンプのエラーコード		GOT を接続しているサーボアンプのマ ニュアル

*1 GOT 特殊レジスタ(GS262 ~ 264) についての詳細は、下記のマニュアルを参照してください。

・GT Designer3 Version1 画面設計マニュアル(共通編) 付.2.1 GOT 内部デバイス

・GT Designer2 Version 口画面設計マニュアル 2.9.1 GOT の内部デバイス

*2 FXCPU の場合, エラーコード100 ~ 109 があり, M8060 ~ M8069 の状態をエラーコードで表示します。

(例) エラーコード(100) のエラーが発生したときは、M8060 の説明によりエラー処置を行ってください。

*3 GOT で表示するエラーコードは、サーボアンプで表示されるエラーコード(16 進) を10 進表記にして+ 20000 したものです。

そのため、GOT のシステムアラームで表示されるエラーコードをもとに、サーボアンプのマニュアルを参照する場合は、GOT のエラ ーコードを-20000 して下3 桁を16 進に読みかえてください。

(例:GOT のシステムアラームが20144 の場合,サーボアンプのエラーコードは90H となります。)

*4 エラーコードによっては、チャンネルNo. が格納されません。

*5 ファイルアクセスに関するシステムアラームでは、アラームが発生しているドライブを確認できませんが、システム信号 2-2 のフ ァイルアクセスエラー信号(b7 ~ 10)を確認することで、アラームが発生しているドライブを特定することができます。

OGOT で検出したシステムアラームを下記に示します

エラー コード	エラーメッセージ	対処
303	モニタ点数が多すぎます 設定数を減らして下さい	表示している画面からオブジェクトの点数を減らしてください。1 画面 の最大オブジェクト点数は、下記を参照してください。 ・GT Designer3 Version1 画面設計マニュアル(共通編) ・GT Designer2 Version □画面設計マニュアル
304	トリガ点数が多すぎます 設定数を減らして下さい	周期 /ON 中周期 /OFF 中周期を使用するオプジェクトの点数が 100 点を超えています。 オプジェクトの点数を減らしてください。
306	モニタデータがありません 画面データをダウンロードし て下さい	プロジェクトデータがダウンロードされていない. または画面データ が不足しています。 プロジェクトデータまたは画面データをダウンロードしてください。
307	モニタデバイスが設定されて いません	オプジェクトのモニタデバイスが決定されていません。 オプジェクトのモニタデバイスを決定してください。
308	コメントデータがありません コメントをダウンロードして 下さい	コメントファイルが存在しません。 コメントファイルを作成し.GOT にダウンロードしてください。
309	デバイス読み出しエラーです デバイスを修正して下さい	連続デバイスを読出ししたとき. エラーが発生しました。 デバイスを修正してください。
310	指定ブロジェクトデータが存 在しないまたは指定番号が範 囲外です	 指定したペース画面 / ウィンドウ画面が、ブロジェクトデータに存在しません。 指定したペース画面 / ウィンドウ画面が許容範囲外です。存在するペース画面 / ウィンドウ画面を指定してください。
311	アラーム履歴件数が上限を超 えました 復旧した履歴を削除して下さ い	アラーム履歴表示機能で履歴件数が監視できる最大点数を超えました。 復旧した履歴を削除して件数を減らしてください。
312	散布グラフの収集回数が上限 を超えました 収集データを消去して下さい	散布グラフで *メモリ保存*, *累積回数/平均値書込み*の設定 をしている場合に、収集回数が上限を超えました。 ・散布グラフで設定した *消去トリガ*を成立させてください。 ・散布グラフの *回数オーバー時動作*を *初期化して継続*に設定 してください。
315	デバイス書き込みエラーが発 生しました デバイスを修正して下さい	デバイスへ書込みをしたとき、エラーが発生しました。 デバイスを修正してください。
316	演算結果の値が表示 / 入力で きません 演算式を見直して下さい	コメント / 部品番号の間接指定において、データ演算結果がデバイス 型で表現できる範囲を超えました。 データ演算式を見直し、デバイス型で表現できる範囲を超えないよう にしてください。
317	データ収集の発生頻度が高す ぎます 収集条件を見直して下さい	表示トリガ連動データ収集を設定したオブジェクトのデータ収集頻度 が高すぎるか. 同時に収集可能なオブジェクトの数を超えています。 ・各オブジェクトのトリガが発生する周期を長く設定してください。 ・表示トリガ連動データ収集を設定したオブジェクトの表示トリガが. 同時に 257 個以上発生しないように設定してください。
320	指定部品が存在しないまたは 指定番号が範囲外です	部品ファイルが存在しません。 部品ファイルを作成し、GOT にダウンロードしてください。
322	指定デバイス No. が範囲外で す使用可能範囲を確認して下 さい	モニタするデバイス No. が対象シーケンサ CPU の許容範囲外です。 モニタするシーケンサ CPU およびバラメータ設定により、モニタ可能 範囲のデバイスを設定してください。

エラー コード	エラーメッセージ	対処
480	通信チャンネルが未設定です ユーティリティより通信 チャンネルを設定して下さい	接続機器と通信するためのチャンネル (CH No.1 ~ 4) が設定されてい ません。 ・GT Designer3. GT Designer2 で接続機器設定後. 接続機器設定を GOT にダウンロードしてください。 ・ユーティリティの接続機器設定で. チャンネルの割付けを変更して ください。
481	通信チャンネルを設定済みの スロットに通信ユニットが未 装着です	 チャンネル (CH No.1 ~ 4) が設定されているインタフェースに通信ユニットが装着されていません。 チャンネル(CH No.1~4)が設定されているインタフェースに通信ユニットを装着してください。 接続機器設定でチャンネル(CH No.1~4)の割当てを変更してください。
482	同一ユニットの装着可能数を 超えています 装着可能数を確認して下さい	GOT に装着されているユニットが、装着可能数を超えています。ユ ニットの数を確認して、不要なユニットを取り外してください。
483	排他的にしか装着できない異 種ユニットが同時に装着され ています	GOT に同時に装着できないユニットが、2 つ以上装着されています。 装着されているユニットを確認して、不要なユニットを取り外してく ださい。
484	装着位置が正しくないユニッ トがあります 装着位置を確認して下さい	GOT に装着されているユニットの装着位置が間違っています。ユニッ トの装着位置を確認してください。
485	ユニットの装着可能数を超え ています 装着可能数を確認して下さい	GOT に装着されているユニットが、装着可能数を超えています。ユ ニットの数を確認して、不要なユニットを取り外してください。
486	通信ユニットと通信ドライパ 情報が不一致です 設定内容を確認して下さい	接続機器設定で設定されている通信ドライバと.GOTに装着されてい る通信ユニットの組み合わせが間違っています。 ・接続機器設定で設定されている通信ドライバが正しいか確認してく ださい。 ・GOTに装着されている通信ユニットが間違っていないか確認してく ださい。
487	シーケンサと GOT の電源を 再投入してください	シーケンサと GOT の電源を再投入してください。
488	ユニットの装着可能数を超え ています 装着可能数を確認して下さい	GOT に装着されているユニットが、装着可能数を超えています。ユ ニットの数を確認して、不要なユニットを取り外してください。
489	チャンネル指定に動作してい ない CH が指定されています	 プロジェクトデータに、動作していないチャンネル No. が設定されています。 ・プロジェクトデータに、不要なチャンネル No. の設定がないか確認してください。 ・プロジェクトデータで設定しているチャンネル No. が、接続機器設定で設定されているか確認してください。
490	排他的にしか装着できない異 種ユニットが同時に装着され ています	GOT に同時に装着できないユニットが、2 つ以上装着されています。 装着されているユニットを確認して、不要なユニットを取り外してく ださい。
491	ユニットの装着可能数を超え ています 装着可能数を確認して下さい	GOT に装着されているユニットが、装着可能数を超えています。ユ ニットの数を確認して、不要なユニットを取り外してください。
492	使用できない通信ユニットが 装着されて <mark>います</mark>	GOT に使用できないユニットが装着されています。 使用できないユニットを取外してください。
500	GOT 内蔵バッテリの電圧が低 下しています	GOT 内蔵バッテリの電圧が低下しています。 GOT 内蔵バッテリを交換してください。

参考マニュアル GT16本体取扱説明書(ハードウェア詳細編) 形名 GT16-U(HW-SHO) 形名コード 1D7MD1

例1:数値入力 デバイス指定をしなかった場合

🗖 B-1:(前面+肯面)
- 数値人力 粉 _{術 7}
10001
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
22:111 元 アハイスNo.か範囲外です。使用可能範囲を確認してくたさい
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

307 モニタデバイスが設定されていません

例2:PLCユニットが取外れた場合





例3:タッチパネルバッテリーが取外された場合





※同じ種類のエラーは2つ表示されません (例1と例3はGOTエラーのため、同時に表示されません)

課題14 アラームリスト表示

システムアラームと下記のアラームリストが表示されるような画面を作成してください。

- X0:アーム移動範囲内に人がいます
- X1:コンベアAが停止しました
- X2:コンベアを点検してください

例)





例)

